

男ゴコロに収まる気持ちは25文字まで

初めは「会えなくて寂しいな」という程度の気持ちも、我慢していると、次第に「何で時間を作ってくれないの？」という不満になり、最後には「私のことなんてどうでもいいんでしょ！」という怒りに転化して自暴自棄になってしまうことがあります。伝えたい気持ちは「会いたい」だけなのに、表現によって印象は全然違いますよね。

男性は回りくどい表現がとても苦手。 女性が気持ちを全て伝えようとして言葉が回りくどくなると、論理的思考の男性をイライラさせます。例えば、「あなたの仕事が忙しいのは分かるの。でも時間を作ろうと努力することは必要でしょ。それに会えないときはメールや電話をすることもできるよね。そうやってお互いの気持ちを確認して信頼関係を築かないと、私のことなんてどうでもいいのかなって思ったりしてしまうの。週末なんてみんなデートしてるのに、私は今週も何もなかったなって思うとすごく惨めになるし、じつとあなたからの連絡を待ってるのも辛いのよ」などと言おうものなら、彼はその話を聞いている最中からすごく責められているような気持ちになり、だんだんイライラしてきます。そして、どう反論するか考えられず、あなたの気持ちには意識が向きません。その結果、「結局、連絡しない俺が悪いって言いたいんでしょ？ じゃあ、いつでも連絡してくれる奴と付き合えばいいじゃん」と、彼女が意図したこととは全然違う話になってしまうのです。

彼に伝えたい素直な気持ちは何でしょう？ 「忙しいのは分かっているけど、会えなくて寂しい」(21文字)、「あなたのことが好きだから、もっと一緒にいたい」(21文字)など、ストレートな言葉なら、彼の心に確実に収まります。シンプルな分、彼もそのままの言葉を受け取ることができ、「寂しくさせてごめん」「俺も一緒にいられる時間をもっと増やすよ」そんな素直な答えを返しやすくなるのです。

回りくどい話は男性をイライラさせることに。
言いにくい気持ちこそ、ストレートに伝えましょう。